

「移動販売車運行による中山間地域ならびに中心市街地の買い物弱者対策事業」

(生活協同組合コープあいづ(喜多方市))

1 事業概要

会津若松市市街地の住宅団地に暮らす高齢者向けの移動販売や「食と健康」をテーマとした絆づくりイベント開催を行う。

2 事業実施期間(実施日)

平成28年4月1日～平成29年3月31日

3 事業実施内容と効果

会津若松市の中心市街地の中でも高齢化が進んで、買い物に不自由されている方が多いとされている城西地区(西七日町・金川町)と日新地区(五月町・八日町・緑町)を中心に移動販売車の運行を実施しています。毎週金曜日に運行し、販売停車場所は21ヶ所です。高齢者が対象ということもあり、停車場所は間隔があまり空かないようにし、利用しやすいようにしています。1ヶ所当たり15分前後の買い物時間を確保しながら巡回しています。1ヶ所の利用人数は3人前後です。商品は生魚や精肉、弁当や揚げ物など約600品目を揃えています。

運行回数が増すごとに販売員や買い物に来られた方同士の会話が生まれるようになり、地域コミュニティの醸成にも役立っています。また、地域コミュニティ構築に向けた高齢者向け健康指導や運動教室は11月実施の予定で準備を進めています。

4 その他ひと言

移動販売車に積んでいない商品や特別注文も承り、次週に積んでいきます。

5 事業実施の様子



高齢者の多い場所の道路脇や空き地に停車し、利用していただいています。



移動販売車内。右側に冷蔵ケースを設置し、要冷蔵商品、左側は食品やお菓子、雑貨